








1日当たりの **ごみ・資源物**

(量と処理費用)

	ごみ	資源物	合計
市全体で	 <p>120t 531万円</p>	<p>※ビン、カン、ペットボトル、プラスチック容器、電池、蛍光灯、水銀体温計、新聞紙、雑誌・雑がみ、段ボール、古布・綿ふとん</p>  <p>38t 140万円</p>	 <p>158t 671万円</p>
一世帯当たりで	 <p>1.5kg 66円</p>	 <p>0.5kg 17円</p>	<p>2kg 83円</p>
ひとり当たりで	 <p>664g 29円</p>	 <p>209g 8円</p>	<p>873g 37円</p>

ごみを減らそう!!

ひとり1日当たりの燃えるごみの量は約550g そのうち約220g(約40%)が生ごみです

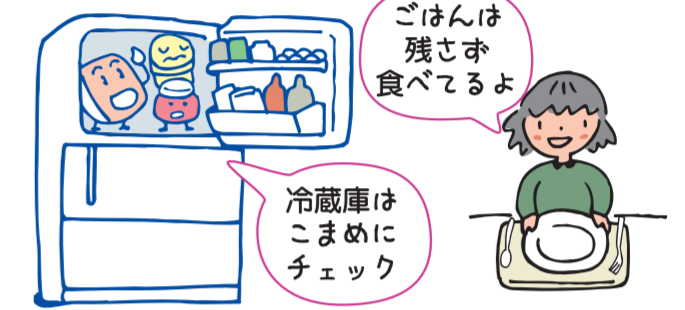
こんな方法で

生ごみの約80%は水分なので、ぎゅっと水切りをする



生ごみ処理機器も有効な手段です。購入金額に応じた補助金の制度もあります。

必要以上の食品は買わない、買った食品はきちんと食べるなど、食べ物を無駄にしない



簡単にごみの量を減らすことができます

100g ぐらいなら減らせそうですね!

100gの処理費用は約4.4円

そこで、もしひとり1日 **100g** (卵約2個分) を減らせたなら 180,000人×4.4円×365日

年間でおおよそ **2億9千万円** が節約できます



ひとりでできること

まだまだあります! 簡単ごみ減量方法

マイバッグを持参して過剰包装を断る



捨てるのではなく修理したり、人に譲ったりしていますか?



シャンプーや洗剤は容器ごと買うのではなく、詰め替え用品を買う



みんなでできること

資源の集団回収を始めてみませんか

地域などのグループで集めた資源物(ビン、カン、新聞紙、雑誌、段ボール)で、活動資金を作ってみませんか? 詳しくは、ごみ減量対策課へお問い合わせください。



みんなで集めて

補助金をもらって

活動資金として利用

みんなで話し合おう

わが家のごみダイエット

どうすれば、ごみが減らせるのか、皆さんとの話し合いの場(ごみコミュニティー)をつくりたいです。工夫やアイデアについてお聞かせください。

皆さんと力を合わせて減量に努めていきたいです。



詳細については、今後の市報でお知らせする予定です